

近藤東 敬修 詩人。明治二十七年六月、二十四日東京生れ。昭和二十二年十月、二十一日歿（九〇四一八）。筆名「こんどう・あづま、近東等」。

昭和二年明治大學卒。鐵道省入省。大正十一年大河内信敏と同人雜誌

『君と僕』を、十五年春山行夫と『謝肉祭』を創刊。昭和二年『詩と

詩論』編輯同人。九年『詩法』創刊編輯、十二年『新領土』編輯同人。

二十一年國鐵詩人聯盟を組織し、竹中久七、藤田二郎等と前篇詩人聯

盟を結成。日本現代詩人会理事長、會長を務めた。『近藤東全集』全

一卷（中野 篤一編、昭和六十一年十一月十一日宝文館出版株式会社）

あり。

著書『現代世界詩選』（合著・百田京治編、昭和二十九年九月、二十日金星

堂）、『現代詩・昭和十七年春季版一國民詩特輯』（合著・日本詩人

協會編、昭和十七年六月、二十七日河出書房）、『新日本詩選愛國の詩』（合

著・村上 成實編、昭和十八年四月、二十五日大阪・大和出版社）、詩

集『紙の薔薇』（昭和十九年一月、二十日大阪・湯川弘文社）『新詩叢

書』（、『少國民詩・年刊一』（合著・日本少國民文化協會編、昭和

十九年二月五日帝國教育會出版部）、『現代詩・昭和十八年秋季版』

（合著・現代詩會編、昭和十九年二月、二十日大阪・輝文館）、『鐵道

の旗』（昭和十九年八月十五日中央公論社）、『少國民のたのみの大東

亞戰争詩一北原白秋氏の捧ぐ』（合著・與田準一編、昭和十九年九月

二十五日國民圖書刊行會）、飛行詩集『翼』（合著、昭和十九年十一

月、二十五日築地書店企畫、東京出版株式會社）、『鑑

賞鐵道詩集』（昭和二十一年八月十日鐵道教科書

株式會社）、詩集『風俗』（昭和二十五年十一月一



白飯塚書法(一) 同 歳月』(昭和五十二年五月五日) 臨美術社) 等。